

すみれ共同作業所 ニュース

第82号
2019年11月15日

社会福祉法人
大阪福祉事業財団
すみれ共同作業所
所長 松村 秀明
〒535-1000
大阪府城東区古市一丁目三十八
電話(0)6-6934-4607

事業内容

- ◆生活介護事業
なかまの働く店
「フレンドワーク」「うえるカフェ」
- ◆共同生活援助事業
グループホーム
「かえでの家」
「わくわくホーム」
「ほづら」「いぶき」「もえぎ」
「すみれ青年の家」
「第2すみれ青年の家」
- ◆日中一時支援事業
- ◆居宅介護・重度訪問
介護事業
- ◆移動支援事業
- ◆指定特定相談支援事業

来春4月 就労継続支援B型 事業開始

障害者が働く場を保障するために

すみれ共同作業所 所長 松村 秀明

すみれ共同作業所は現在、76名定員の生活介護事業をメインに、グループホーム7カ所総利用者数34名、その他、地域向け事業として居宅介護、相談支援、移動支援、日中一時支援の各事業を展開しています。

1978年4月に30名定員の知的障害者の通所更生施設として創設以来、41年の歴史のなかで、事業を拡大、発展させてきました。その歴史の中で2008年5月に就労継続支援B型事業に乗り出した時期もありましたが、利用者のみなさんの高齢化と障害程度区分の高まりで、2011年3月に事業を廃止しました。

事業を展開していた2年10カ月の間、喫茶店の運営と自主製品づくりを主とした仕事にとりくみ、フレンドワークという自主製品販売の店舗を構えて事業を展開してきました。そして今回再び、働く場が

欲しいという障害当事者の願いにこたえること、事業所としても就労分野での事業展開の重要性に目を向け、新たに就労支援事業にとりくむことを決定しました。
現在も引き継がれている喫茶店や自主製品づくりに再度力を入れ直すとともに、建物清掃や洗濯業務の請負、軽作業等の仕事確保、拠点となる



事務所の確保にもメドがたちました。あとは事業の利用者を拡げることを中心に、来年4月1日の事業開始をめざして準備を急いでいます。まずは、利用者定員10名で事業をスタートさせます。

「障害があっても働きたい、働けるんだ、私たちが」という当たり前の願いを実現させるためにすみれ共同作業所としても最大限の努力をしていきたいと思っています。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

季香

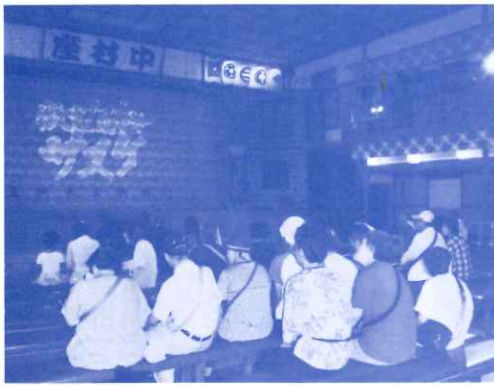
台風19号により、日本列島に甚大な被害がもたらされました。

ここ数年、天気も異常な状態が続き、日本の四季もバランスが乱れてきていないでしょうか。秋と言えばキンモクセイの香りが街に漂い、晴れの空模様も素晴らしい良い季節なのですが、最近は駆け足で過ぎてゆき、風情を楽しむ暇がほとんどないまま冬に移っているような気がします。

人間の環境問題への無関心が地球の気候を乱しているとも言われています。先日、スウェーデンの16歳の環境活動家、グレタ・トゥーンベリさんのスピーチが話題になりましたが、他人事ではないと思いましたが、ペットボトルを出来るだけ消費しないとか、洗剤を余計に使わない等…。自分たちに今できることを実行し、皆が環境問題に関心を持ち、いつまでも秋の夜長を楽しめる。そんな日本の四季でありたいものですね。

(泉谷)

いざ!江戸の町へ 郊外レクリエーション Fグループ



9月26日、27日に郊外レクリエーションに行ってきました。お天気は快晴で、絶好のお出掛け日和でした。11名の利用者のみなさんが参加されました。プログラムを決めるときには、実行委員会を開催し、みんなで意見を



交換しました。そんな中決まった1日目の目的地は、京都府の東映太秦映画村でした。江戸の町並みを散策している途中で、お待さんに遭遇しました。目の前で見る刀さばきにみなさん興奮されていました。大迫力の忍者ショーも観覧しました。アクロバティックな演出とプロジェクションマッピングの映像の世界に引き込まれていました。劇中には服部半蔵が登場しましたが、忍者が大好きな利用者の方は一緒に記念写真を撮ることができて、とても嬉しそうでした。館内には、歴代の仮面ライダーや戦隊ヒーロー



のミュージアムがありました。仮面ライダーと一緒にかつよく変身ポーズを決めている方もいらつやいました。

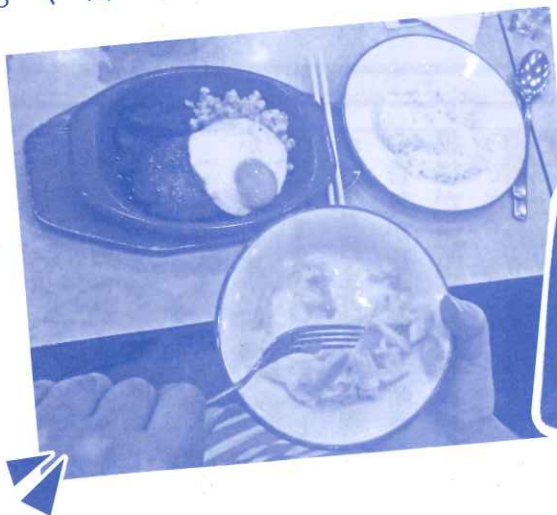
2日目は工場見学がしたいとの意見が多く、吹田市のアサヒビール工場に行きました。工場見学とビールやソフトドリンクの試飲を楽しみました。「かんばんあーい!」とみんなで賑やかに盛り上がっていました。

楽しく、ゆつくりと過ごした2日間でした。

(嘉幡)

外出活動で 映画鑑賞 (第3作業室)

作業所の取り組みでシアター好きのメンバー4人で、この夏に人気だった「トイストーリー4」を観に行きました。映画を観る前に先に昼ご飯を済ませました。昼ご飯は、みんなが好きなハンバーガーランチでした。おかげで、映画が始まってお腹一杯で途中で寝てしまいそうになりましたが、映画の面白さに最後まで楽しく観る事ができました。Sさんは、前のめりにじっと



スクリーンを見つめて集中して観ていました。普段ではあまり見かけないその姿が印象的でした。平日の午前中の映画館は空いていてゆつくりできたので良かったです。作業室のテレビやプロジェクターで観ているDVDよりやっぱり映画館の大きなスクリーンで観るのは最高でした。

(川崎)

楽しんだ、仲間のスポーツ交流会!



10月14日、西淀川区民ホールにて行われた、なかまのスポーツ交流会に5名のなかまが参加されました。

すみれ共同作業所を含めて5施設が集まり、様々な競技を楽しましました。各作業所の代表者が交流会の係を務める中、すみれ共同作業所の代表2人は少し緊張した面持ちで開会式・閉会式の進行役を勤めました。

競技は、風船レース・バドミントンリレー・サイコロゲーム・玉入れ・ダンスの5つで構成され、つ



ひとつの競技は各施設が考えたもので、どの競技も白熱した姿に笑顔あり歓声ありで、楽しめました。

すみれ共同作業所のなかまたちも「がんばれ!」と大きな声での応援。各競技にも楽しく全員参加され、風船レースでは、風船を持ちながら、全速力で走り、バドミントンリレーでは、仲間を力強く応援しました。サイ

コロゲームは、何の目が出るかわくわくしました。玉入れは、籠に一生懸命に玉を投げました。一人ひとりがいい笑顔で楽しんでおられました。特に最後のダンス「U・S・A」では、みんなで楽しく身体を動かし、思わず舞台上がうたって踊ってしまう人もおられました。

この日は、各施設の利用者と交流も深めた楽しい一日となりました。

(川守田)



平和な未来の選択肢は、私たちの手に

〜平和と福祉の夕べ 西谷さんの講演を聴いて〜

10月17日に福祉祭りのプレ

企画で行われた、平和と福祉の夕べで原水禁世界大会の報告をしました。会場には地域

の方々も来られており、想像より多くの人が来ていました。

そのため、かなり緊張をしておりました。しかし、来た人たちから「へー」という声も聞

こえたのでしつかりと自分が学んだことや感じたことを、

伝えることができたのではないかと思います。

私の報告の後にフリージャーナリストの西谷文和

(にしたにふみかず)さんの

お話を聞きました。戦争がう

そで始まる話や、安倍首相が

どれだけのその報告やテレビ

局に圧力をかけて自分が不利

にならないようにしているの

かという話をしていました。

ただ希望が持てる話もして

おり、あきらめなければ安倍

政権を変えることができると

西谷さんは言っていました。

出された選択肢だけでなく、

ほかにも自分で選択肢は作れるのでそこまで持つていける

力を私も身につけようと思いました。

(中谷)



新しいながまが 増えました

これまですみれ愛育館が運営していた「すみれ青年の家」と「第2すみれ青年の家」が、10月から作業所のグループホームに加わりました。



男性利用者が5名、女性利用者が6名です。作業所に通われている方や一般企業に就職している方もいます。2つのホームが加わった事で作業所のグループホームは7カ所、利用者は総勢34名になりました。みなさん、どうぞよろしくおねがいします。

(堀)



きょうされん

第43次全国会請願署名・募金運動全国キャンペーン

「障害福祉についての
法制度拡充を求める請願」

現在政府が進められている「全世代型社会保障改革」は、国民の更なる負担を強い、憲法25条で保障された生存権がますます侵されつつあります。

障害福祉においては、成果主義が強められ、生産性や目に見える成果のみを評価した報酬体系を整えた事業所が台頭してきました。それは、雇用施策と福祉施策が分断され、障害のある人たちの就労の機会が奪われることを意味しています。

さらに、1996年まで続いた優生保護法により被害者は尊厳を踏みにじられたにもかかわらず「旧優生保護法に基づく優待手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」は、その人権回復にはほど遠い内容であり、国の責任を全く明らかにしていません。障害者権利条約に掲げられる、障がいのある人もない人も同等に生きる事のできる社会実現の為に皆さんの力を貸し下さい。署名のご協力をよろしくおねがいいたします。

1億円募金

ご協力のお願い

大阪福祉事業財団の城東ブロックは、現在、すみれ保育園、城東老人ホーム、すみれ病院の3施設の建替え工事を進行させています。すみれ保育園は今年5月末、城東老人ホームは2020年3月、すみれ病院はその2年後の完成をめざしています。よりいっそう地域の福祉・医療に貢献できる施設として生まれ変わります。



募金期間 2018年11月～2020年3月
振込先口座番号 (ゆうちょ振替)
00990-2-333873
名義：社会福祉法人 大阪福祉事業財団
★所定の振込用紙をご利用下さい。

みなさんの建設募金へのご協力をよろしくおねがい致します。

● 大阪福祉事業財団後援会 ●

お申し込みは

年会費／個人 3,000円
 団体 10,000円
郵便振込／
大阪 00900-3-14013

すみれ共同作業所 又は
大阪福祉事業財団
後援会事務局 まで
☎06-6931-2983



「福祉のひろば」のご案内
ご購入を希望される方は、すみれ共同作業所までご連絡をお願いいたします。
五〇〇円(税別)